

令和5年度 第1回魚沼地域がん診療連携協議会 概要

日時：令和6年2月29日（木） 午後7時から

場所：魚沼基幹病院 センター棟 講堂・多目的ホール

1 開会（病院長挨拶）

魚沼医療圏における地域がん診療連携拠点病院としての役割を果たすため、医療圏の医療機関等間における、がんに関する連携体制の強化を目的として「魚沼地域がん診療連携協議会」を設置しました。更なる診療連携に向けて当協議会の活動により診療連携を推進して行きたいと考えていることから、ご協力をお願いいたします。

2 議事概要

(1) 協議会について

- ・事務局より協議会の設置に関する趣旨及び協議会設置要綱を説明し、協議会設置要綱について出席者全員から承認された。
- ・協議会の会長について、協議会設置要綱第5条により魚沼基幹病院の病院長から、新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院 特任教授 腫瘍センター長（消化器外科 部長）小杉 伸一 先生が指名された。
- ・協議会の副会長については、新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院 特任教授 放射線治療科 部長 川口 弦先生が指名された。
- ・なお、本日の協議会は、会長になられる小杉先生が不在のため、鈴木病院長が代行する。
- ・第6条（部会）の設置については、今後、どのような部会を設置して行けば良いか相談させていただく。

(2) がん診療連携拠点病院の機能等について

- ・がん診療連携拠点病院の機能等について、拠点病院の機能等を住民の皆さまに知っていただくため、市民公開講座として動画を作成した。（資料2-1）
- ・魚沼基幹病院では、がん診療連携拠点病院の機能を果たす目的として、診療部門に腫瘍センターを設置し、がん相談支援センター、緩和ケア室、通院治療室及びがん登録室を設置した。（参考資料）
- ・本日は、この中から『「地域がん診療連携拠点病院」はどんな病院？』を視聴していただく。
- ・視聴前に、がん診療連携拠点病院等の指定について、資料2-2で説明。
- ・腫瘍センターの部門紹介として、本日は、がん相談支援センター及び緩和ケア室について、ご紹介する。

ア がん相談支援センター

がん相談支援センター設置の趣旨や機能について、資料3で説明。

イ 緩和ケア室

緩和ケア室の役割等について、資料4で説明。

(3) 紹介受診重点医療機関について（資料5）

- ・ 紹介受診重点医療機関とは、紹介患者への外来を基本とする医療機関（紹介受診重点医療機関）を明確化し、地域における外来機能の明確化・連携を強化し、患者の流れの円滑化を図ろうとする国の施策。
- ・ 魚沼基幹病院は、地域医療構想調整会議で令和5年8月1日付で「紹介受診重点医療機関」になりました。
- ・ 当院は、「地域全体でひとつの病院」という理念のもと、地域完結型医療を目指しています。紹介受診重点医療機関として更に地域との連携を推進し、高度医療・三次救急に注力していきます。

3 特別講演 （資料6）

『魚沼基幹病院の緩和照射』

新潟大学地域医療教育センター 特任助教

放射線治療科 部長 川口 弦 先生